



桃山学院大学
St. Andrew's University

2022年7月12日

報道関係各社 御中

【7月19日(火) 14:40~17:50】

官学連携で和泉市が抱える社会課題を解決

地方創生に必要なものとは？ 学生のアイデアで地域活性化へ

《 桃山学院大学×和泉市 》

【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学ビジネスデザイン学部では、1年次生が和泉市と官学連携してPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）に取り組んでいます。
- ◎最終成果発表として、和泉市から提供された「和泉市の魅力を高める事業活動を提案する」という社会課題に対し、予選通過したグループが対面形式で発表を行います。
- ◎授業は2021年度グッドデザイン賞を受賞した、大阪市内の最新ビル型キャンパス「あべのBDL（ビジネスデザイン・ラボ）」で行われます。
- ◎対面による授業風景等の撮影、教員、学生へのインタビュー等の個別対応が可能です。

 GOOD DESIGN AWARD 2021



（あべのBDL）



（グループワークの様子※イメージ）

【詳細】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦 2022年5月1日時点：学生数6,727人）ビジネスデザイン学部では、70を超える企業・行政・団体と連携し、学生、教員、企業人がビジネスの視点から社会課題を解決するための新しい仕組みを考える、実践的な学びを実施しています。

2022年度春学期に実施しているPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）では、ビジネスデザイン学部1年次生が和泉市と官学連携し、約3か月に渡り和泉市の魅力を高める事業活動についての課題解決に取り組んできました。

桃山学院大学和泉キャンパスがある大阪府和泉市では、同市をさらに元気な町にするために、「定住促進」、「来訪促進」、「ビジネス促進」という3つのゴールを掲げています。学生たちは和泉市が地域活性化のために掲げているこれら3つのゴールから1つを選択し、同市の魅力を高める具体的な企画・提案について、費用対効果やマーケティングの仕組みなどを考えました。

7月19日(火)に実施する最終発表会では、予選を通過したグループが同市に対し、それぞれが考えた社会課題解決案について発表を行う予定です。

【授業に関する詳細】

科目名 : PBL 入門 I (ビジネスデザイン実践科目)
対象学生 : 1 年次生 (202 名)
日時 : 2022 年 7 月 19 日 (火) 14:40~17:50 (予定)
連携行政 : 和泉市
実施場所 : 桃山学院大学あべの BDL (ビジネスデザイン・ラボ)
住所 : 大阪市阿倍野区昭和町 3-1-57 聖テモテ館 4 階~9 階

ビジネスデザイン学部に関する、各種ムービーは各 QR よりご確認ください。



(ビジネスデザイン学部紹介ムービー)



(UGC コーヒープロフェッショナル様とのオンライン PBL ムービー)

以上